

# ひょうご

430

MIN-IREN

2026.7・8

合併号



## N医師

- ①奈良民医連・土庫病院
- ②兵庫県・佐賀大学
- ③患者に寄り添い安心を与える医療職の方の姿に助けられた経験から。
- ④患者や家族に寄り添い、不安を和らげ信頼される医師。



## K医師

- ①大阪民医連・西淀病院
- ②神戸市北区・兵庫医科大学
- ③中学生の頃、父の診察を見学し、安心して笑顔で話す子どもたちの姿に心を動かされ、医師を目指しました。
- ④患者さんの背景にも目を向け、地域に密接に関わりながら信頼される医師を目指しています。



## M医師

- ①東京民医連・大泉生協病院
- ②兵庫県神戸市・島根大学
- ③会社員として定年を迎えるより、死ぬまで社会に貢献したいと考えて医学部を再受験しました。
- ④在宅医療の医師として、患者さんの一生に寄り添う医師になりたいです。

①研修実施医連・事業所 ②出身地・出身大学 ③医師を目指したきっかけ、または出来事 ④どんな医師になりたいか

# 4月から元気に 研修を開始しています!

兵庫民医連の臨床研修病院である尼崎医療生協病院は2025年から県より研修医の受入れ枠を0名とされています。そのため、奨学生だった先生方は近畿地協、そして全国の民医連の協力を得て研修を行っています。26年度3名の先生方は、大

阪民医連、奈良民医連、東京民医連の研修病院でそれぞれ研修を開始しています。2年間の研修を終えて、元気に兵庫民医連に戻ってこれるよう、皆さま応援よろしくお願ひします。

## 事業所・職場紹介

輝いています！

# ゆったりたのしくなごやかに 一日一笑を合言葉に

宝塚医療生活協同組合 デイサービスひだまり 所長 仲宗根 晴美

デイサービスひだまりは、地域密着型デイサービスから2020年に定員24名の通常規模のデイサービスへと変わりました。

丁度その時にコロナ禍が始まり、利用控えとなり一時はこの先どうなるのか？見えない中で職員の感染もあり、苦しい時を過ごしました。マスクをしても、パーテーションがあってもデイサービスは楽しい場所であるべき、ひだまりの『一日一笑』を合言葉にサービスを続けてきました。今ではうそのようですが、たくさんの利用者に来ていただき、定員がいっぱいで待っていただいたり、お休みに合わせて利用していただくなど、本当に選んでいただける事業所になりました。

職員のモチベーションも上がり、職員会議ではいろいろな楽しいイベントなどの意見も出るようになり、Instagramを始めました。現在はフォロワーも1300を超え、家族様も「おばあちゃんが笑っている様子を見ることができる」「おじいちゃんのこんな顔見たことない



わ」等々、知っていただくことでより安心でき、喜んでいただいています。

また、Instagramを見て「楽しそうだからぜひそこに行かせたい」と、ご利用が始まった方までおられます。

そしてこの度、利用者のやす

らぎの一つでもある入浴に「ピュアット\*」を導入しました。年を重ね皮膚の状態も、乾燥から褥瘡とトラブルがある中、石鹸がなくても気持ちよく入浴できるとこれも好評です。

私たち職員は介助もしますが、一緒に楽しむこと、職員が楽しくないと利用者は楽しくない！とそんな場面がたくさんありますので是非Instagram一度覗いてみてください。

※ピュアット…お湯につかるだけで身体の汚れを落とせる入浴補助装置

デイサービスひだまり  
Instagram  
フォローよろしく  
お願いします♪



事業所の窓から～歴史と地域紹介～

宝塚医療生活協同組合

## 西宮は全国に知られる酒どころ

27

### 「宮水」のさと今津郷

「かおり風景百選」に選ばれている「灘五郷」。その中の西宮郷と今津郷が西宮市内にあり、「名水百選」の「宮水」が湧き出ています。西宮が全国に知られる酒どころとなったのは、この「宮水」のお陰です。

#### 今も現役！今津灯台

西宮市内の今津の地にある宝塚医療生活協同組合の二つの事業所「ケアサポート今津」と「あったかハウス今津」を南に今津港に向かうと今津灯台があります。今津地域は、古くから酒を専門に運ぶ樽廻船で賑わっていて、海難事故に心を痛めた大関酒造5代目当主長部長兵衛氏が1810年に今津灯台を創建しました。200年以上の歴史を持つ、日本最古の現役木造灯台です。



▲今津地域のシンボル今津灯台

#### 住民が守った今津六角堂

今津の地域を東西に結ぶ酒蔵通りの北側には、今津六角堂と酒蔵のイメージに合わせた瓦屋根の今津小学校の校舎が並んでいます。今津小学校にある今津六角堂は、1882年に校舎として建築されました。洋風の小学校建築で現存するものとしては、長野県松本市の開



▲愛され続けて140年余今津六角堂



▲創業期の建物をイメージした日本盛酒蔵通り煉瓦館

智学校に次いで古いと言われ、明治時代の貴重な建築です。

#### 酒蔵の今昔

酒蔵通りを今津六角堂から少し西に行ったところには、「日本盛酒蔵通り煉瓦館」「白鷹禄水苑」「白鹿クラシックス」など日本酒を製造する酒造会社の建物が並んでいます。ここでは、昔ながらの酒造りの道具や酒器を見たり、利き酒や試飲が出来ます。酒と肴を楽しむレストランもあり様々な形で日本酒に触れることができます。

#### 地形の奇跡が生んだ「宮水」

「白鷹禄水苑」を少し北に上がると、宮水発祥記念碑や宮水庭園があります。江戸時代の終わり天保の頃、魚崎郷の酒造家山邑太左衛門が比較醸造して、「宮水」の効用を発見した最初の井戸の跡に宮水発祥記念碑が建っています。この地帯は海に囲まれていて、六甲山系から流れ出た伏流水が古代の貝殻層をくぐってリンやカルシウムを含み、さらに侵入海水も加わり硬度の強い西宮の「宮水」になっているのだそうです。



▲歴史を語る  
宮水発祥記念碑

近くにお越しの際はぜひ訪れてみてくださいね。

# 世界とつながった10日間

核兵器のない未来へ!



現地では出会ったたくさんの人たちの国や言葉の違いをこえて、平和への思いはひとつでした。

## NPT再検討会議inニューヨーク

世界中から平和を願う人々が集まったニューヨーク。

兵庫民医連から参加した3人も、国連でのNPT再検討会議の傍聴や国際交流、パレードなど様々な行動に参加しました。

その10日間を写真で振り返ります。



国連本部の前でアピール！「核兵器のない世界」の実現に向けて、私たちの思いを届けました

4/30 最初で最後の原水協代表団会議!



日本・韓国・マーシャルの核被害の声に耳を傾け、核兵器廃絶への決意を新たにしました。

5/1 メーデーinニューヨーク!



ニューヨークの熱気に圧倒！何千人の人々が集まり労働の権利と平和を訴えました。



4/26 国際パレード



「No More War!」がマンハッタンに響く世界各国の仲間とともにパレード。ニュー Yorker も手を振って応援してくれました。

4/27-28 NPT再検討会議開幕



ついに来た！国連本会議場憧れの国連へ。世界中の視線が集まる場所で、核兵器問題の議論を傍聴しました。

4/29 初の4団体共同イベントが実現!



被団協・原水協・原水禁・生協連が一堂に集結。「核兵器のない平和な世界へ」思いを共有しました。

5/1 超貴重！オーストリア大使と直接懇談



「日本も核兵器禁止条約に参加を！」批准国の生の声を聞くことができた貴重な時間でした。

5/2 歩いて学ぶニューヨークの社会運動史



LGBTQ運動や労働運動、無料低額診療の歴史を学習。「権利は勝ち取るもの」という熱いメッセージに触れました。

3人が感じたニューヨーク行動

「共有」と「連帯」を世界で実感

兵庫民医連 堤匠



NPT再検討会議への参加を通じて、「共有」と「連帯」の力を世界規模で感じる事ができました。国や文化、立場が違って、「核兵器は非人道的な兵器」という価値観を共有することで、人々はつながることができます。また、メーデーや交流会では、多くの人々が連帯して社会や政治を動かしている姿に大きな力を感じました。この経験を地域や職場に持ち帰り、平和やくらしについて語り合う輪を広げていきたいと思っています。

平和への願いは国境を越える

神戸医療生活協同組合 金沢 佳奈



NPT再検討会議は最終文書の採択には至りませんでしたが、世界の多くの国や市民が核兵器廃絶を願っていることを実感しました。国際会議や平和団体との交流を通じて、「平和を願う思いは国境を越えてひとつ」と強く感じました。また、一人ひとりの力は小さくても、共同で連帯によって社会を動かせることも学びました。この経験を今後の平和行進や世界大会につなげ、核兵器のない世界の実現に向けて行動していきたいと思っています。

未来へつなぐ平和のバトン

神戸健康共和会 相野 早紀



今回初めてNPT再検討会議に参加し、国連での議論や被爆者、各国の平和活動家との交流を通して、多くのことを学びました。特に印象に残ったのは、オーストリア大使から「日本も核兵器禁止条約に参加してほしい」と直接訴えられたことです。世界は被爆国・日本に大きな期待を寄せています。被爆者の「私たちが最後の被爆者にしてほしい」という願いを受け止め、この経験を地域や職場で伝え続けることが私たち若い世代の役割だと感じました。一人でも多くの人々が平和について考えるきっかけをつくっていききたいと思っています。



### 次は平和行進・世界大会へ!

NPTは終わりましたが、核兵器廃絶への歩みは続きます。この経験を地域へ持ち帰り、次の行動へつなげていきます。一緒に声を上げ続けましょう!

生存権 No.188

# 在宅看取りにおける 生存権と訪問看護の役割 「生きる権利」を支える看護

氏名：A氏  
年齢：70歳代 女性  
病歴：脳性麻痺  
てんかん発作  
7年前に母親が死亡後は  
ふたりの弟が介護

兵庫民医連 看護委員会

今回、訪問看護としてかかわったのは、先天性脳性麻痺を持ち70数年間家族の介護のもとで生活をしてきた方であった。舌麻痺による嚥下障害があり、食事形態は限定されていた。発達障害もあり、言語で苦痛を訴えることは困難であったが、基本的欲求は身振りによって表出することが可能であった。

A氏がCOVID-19感染を発症し、さらに誤嚥性肺炎を併発したことで、ADLの低下と嚥下機能の著しい悪化がみられた。経口摂取は強い誤嚥リスクを伴う状態となり、医療者と家族で今後の療養方針について繰り返し話し合いが行われた。

家族は延命目的の経管栄養や胃ろう造設などの医療的介入は希望せず、「自然な経過の中で自宅で最期まで過ごさせたい」という意思を示された。また、急変時の救急搬送も希望されず、在宅看取りを選択された。

本人からは飲水や食事を求める明確な意思表示はみられず、誤嚥による苦痛や肺炎の再発を避けるため経口摂取は中止とされた。治療は在宅で可能な範囲の補液のみとし、苦痛を伴う処置は行わない方針となった。

しかし、この経口摂取の中止という決定は、ケアに関わる訪問看護師にとっても少なからず戸惑いを伴うものであった。口から食べたり飲んだりすることは人の生活における大きな楽しみであり、わずかでも口から味わうことができれば生活の質向上につながるのではないかと、状況に応じて楽しみ程度に臨機応変な対応はできないだろうか、という思いも看護師の中に生じた。一方で誤嚥による苦痛や再度の

肺炎発症の可能性を考慮すると、その判断は容易ではなかった。家族は本人の苦痛を最小限にしたいという強い思いから、経口摂取の中止という決断を一貫して守っていた。

このような場面では、医療者の価値観や専門職としての思いと、家族の意思との間で倫理的葛藤が生じることも少なくない。訪問看護師はその葛藤を抱えながらも、家族の意思と本人の尊厳を尊重し、最も苦痛の少ない形で療養生活を支えることに努めた。

この家族は信仰深いキリスト教徒であり、「死は単なる終わりではなく、神のもとへ帰る過程」として受け止める信仰的価値観を持っておられた。そのため、医療による生命の延長よりも残された時間を、家族で穏やかに過ごす事を大切にしながら在宅療養が続けられた。

最終的に本人は家族に見守られながら、自宅で穏やかな最期を迎えられた。

## 考 察

訪問看護の役割は、単に医療行為を提供することではない。患者、家族の思いに寄り添いながら、その人にとっての「生きる意味」を支えることである。延命医療を選択しないことは、生命を軽視するものではなく、本人の尊厳と生活の質を守るための重要な意思決定である。医療の延長として生命を引き延ばすことだけが、生存権の保障ではない。本人と家族が望む場所で、苦痛なく穏やかに過ごせる時間を守ることが、生きる権利を支えるケアであると考えられた事例であった。

# 兵庫民医連 第51回 学術運動交流集会

**日時** 2027年2月21日(日)

**会場** 神戸国際会議場

7月から実行委員会が始まります！

# 兵庫民医連 公認キャラクターが誕生！



兵庫⇒ヒョウゴ⇒ヒョウGOから、前に進んでいこう、GOGOひょうご、ということで名前を「ひょうごろう」といいます。今後、さまざまな紙面や企画等で登場していきますので、皆さんも広くかわいがってくださいね！



## 読者の声

●世の中何もかも値上げです。お手上げです。

東神戸病院 山本浩介

●久しぶりの応募です。図書カード当たりますように！

西代あんしんすこやかセンター  
松尾由樹恵

●6月で既に蒸し暑く、屋外を自転車で回る仕事なので、今から真夏が来るのが怖いです。暑さを考えると、体力的に仕事を続けられるか不安もあります。戦争とかもういいから、政治の力で地球環境の事、本気で取り組んでほしい！！

ペンネーム クリームソーダ

●無戸籍者の生存権の課題の記事、デイサービスには、介護保険の認定を受けた方だけが来ているので、申請することは普通のことだと思っていましたが、介護保険の申請自体ができず、介護サービスが受けられない方がいることに驚きました。

ケアセンターふれあい  
松下公典

●フィットネスジムに入会して半年が過ぎました。365日24時間営業なので、1日も休まず行くことを目標に始めたので、最初はプレッシャーで楽しくなかったのですが、今は少し成果も出てきたので、うれしくなり目標は継続中です。

HSTあぼし 栗林由季

●非核神戸方式がないがしろにされ、神戸空港が特定利用空港に指定されようとしています。まさに今、憲法9条の出番ですね。

神戸医薬研究所OB  
村川美和子

●4歳になる孫がプリンセスが大好きで、髪の毛をプリンセスにしてーと。編み込みや三つ編みをしてやると、鏡の前でかわいい！と笑顔です。

ペンネーム ちこ

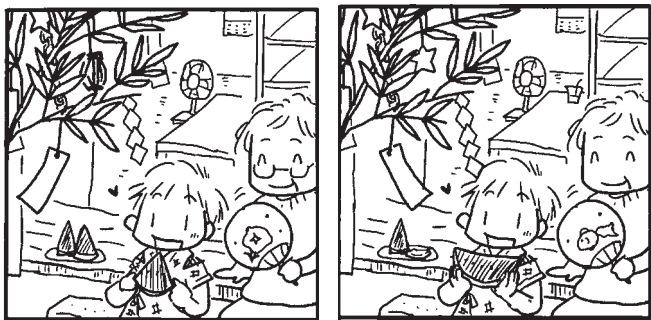
●人生ではじめてアキレス腱を断裂しました。アキレス腱は生えてきませんが、新しい違う繊維が代わりに生えるそうです。人体の不思議。

ペンネーム いちじく

## まちがいさがし 7・8月

正解者のうち5名の方に  
図書カードを差し上げます。

まちがいは8つ



作・小田 求

### 【応募のきまり】

〈締切〉2026年8月5日(水) ◇当選者は2026年9・10月号に掲載。

〈応募〉1人1通。はがき又はEメールで。

氏名(投稿はペンネームでも可)、院所名(職場・職種)、OBの方は在職時の法人名を記入の上、下記へ送付して下さい。

〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目3-7  
兵庫民医連ニュース「クイズ」係

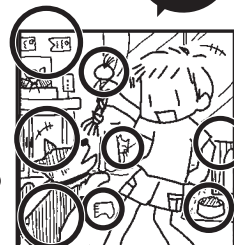
〈Eメール〉kikansi@hyogo-min.com

※余白に、①興味深かった記事と感想、②事業所での取り組み紹介、③近況、④ニュースへのご意見等、お書き下さい。

5・6月号の応募者は  
8名で全員正解で  
した。右記の5名の方に  
図書カードを進呈。

- ①山本 浩介(東神戸病院)
- ②松下 公典(ケアセンターふれあい)
- ③栗林 由季(ヘルパーステーションあぼし)
- ④松尾由樹恵(西代あんしんすこやかセンター)
- ⑤クリームソーダ(ペンネーム)

5・6月号  
の答え



# 法人 topics

## 神戸医薬研究所

連載コーナーです。

法人で“キラッと輝く”職員の、民医連で働き続ける理由や、こだわりを紹介します。

東神戸薬局

中野 裕子さん

管理薬剤師



### 仕事でのこだわり

薬剤師としての仕事は、毎日本当に楽しいと感じています。その最大の理由は、職場の人間関係の良さです。スタッフ同士が面白い事ばかり言って笑いが絶えない職場です。気軽に声をかけ合える雰囲気の中で働けることが、何よりの原動力になっています。患者さまに安心して薬を手にとっていただけるよう、これからもチームの一員として丁寧な対応を心がけていきます。どうぞよろしくお願いいたします！

### プライベート

休日のお気に入りの、神社仏閣をめぐる「神仏めぐり」です。近所の西宮神社や湊川神社をふらりと訪れたり、少し足を伸ばして京都の伏見稲荷大社へ行くこともあります。鳥居や参道の静けさに包まれると、日常の忙しさがずっと和らぐような感覚があり、心からリフレッシュできます。

もうひとつの一面は、中学・高校・大学と10年以上続けてきたオーボエです。社会人になってからも吹奏楽団に所属していましたが、現在は子育て真っ只中のためお休み中。いつか演奏の場に戻ることを楽しみに、毎日を奮闘しています。



## 神戸医薬研究所

# 地域の健康を、笑顔と絆でつなぐ薬局へ —— 東神戸薬局の挑戦

東神戸薬局 中野 裕子

東神戸薬局は、東神戸病院の門前に位置する調剤薬局です。東灘区最大規模の薬局として、地域の皆さまの健康を日々支えています。

訪問配薬は月300回以上を実施しており、通院が困難な患者さまのお宅へ薬剤師・スタッフが直接お伺いし、服薬指導や相談対応にあたっています。在宅医療を支える「かかりつけ薬局」として、地域に根ざした活動を続けています。

また、健康サポート薬局の取り組みの一環として、定期的に薬局内で健康イベントを開催しています。互助組合とのコラボレーションにより、骨密度測定や足指力測定、健康相談コーナーを設け、気軽に自分の健康状態を確認できる場を提供しています。

さらに、薬局前には沖縄料理のキッチンカーが登場し、本格的なソーキそばを楽しめるとあって、毎回多くの方がお立ち寄りくださいます。職員一同もイベントを心待ちにしており、地域の皆さまとの温かい交流が生まれています。

スタッフ同士の良好なチームワークを土台に、これからも地域に開かれた薬局として、皆さまの健康づくりに寄り添ってまいります。



3/27 健康フェアの様子